

県政だより みえ

三重県の県政情報をお届けします

4

平成29年(2017)

No.393

- 広報紙
毎月1日発行
- データ放送
毎週木曜日更新

「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く!
突撃取材!

Part2



～楽しさと夢を創造～

三重県発!世界のおやつをめざして

裏表紙をご覧ください。



三重県オリジナル防犯キャラクター
サイボーグ忍者「防犯ミエ丸」

犯罪や交通事故をなくす
取り組みを進めよう。
※詳しくは中面をご覧ください。

まちを守るの は私たち

□外出する時は
少しの間でも鍵かけを

□地域ぐるみで
子どもを守ろう

□不審者・不審物を見つけたら
速やかに警察へ通報を

伊勢志摩サミット開催の 経験を生かして

昨年の伊勢志摩サミットは、県民の皆さん一人ひとりの協力により、安全に開催することができました。これをきっかけに「自分たちのまちは、自分たちで守る」という機運が高まっています。

今号では、県民の皆さんと進める「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」について紹介します。

□心当たりのない
メールは開かない

□薬物に手を出さない
出させない

□交通ルールや
交通マナーを守ろう

□犯罪被害者の方に
必要な支援を知ろう

特集1 安全で安心な三重のまちづくり

アクションプログラムの計画期間：平成32年3月まで

県内の犯罪や交通事故は、長期的には減少傾向にあります。しかし、凶悪犯罪や侵入犯罪などがなくなっただけではなく、県民の皆さんの不安は解消されていません。また、お伊勢さん菓子博や平成33年の三重とこわか国体の開催など、今後多くの人の来県が見込まれ、交通安全にも一層の注意が求められています。

このような中、県では、県民の皆さんと一緒に犯罪や交通事故のない三重を実現していくため、「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」を策定しました。伊勢志摩サミットで培われた防犯等への意識をさらに高め、取り組んでいきます。

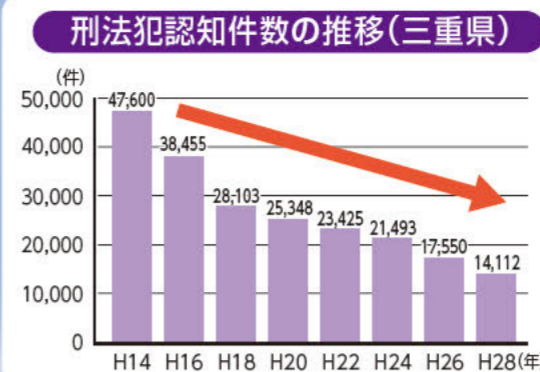
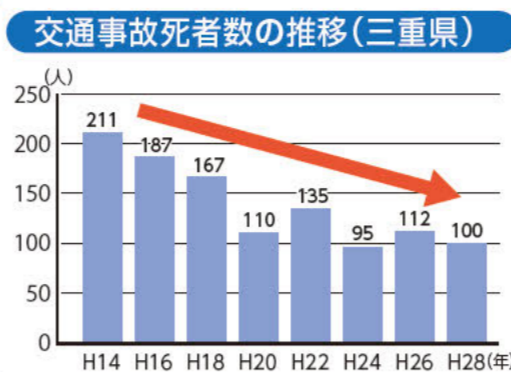


諏訪栄町・西新地区防犯協議会（四日市市）



いのちの言葉プロジェクト
被害者の「いのちの言葉」を
どうろう 灯籠に記し、各地で伝えて
います。

県内の犯罪と交通事故の状況



※刑法犯認知件数とは、刑法犯について、1年間に被害の届出や告訴・告発を受審した件数をいいます。

「7つの重点テーマ」に合わせて 県内各地で安全・安心の取り組みが始まっています。

- 1 犯罪被害に遭いにくい生活環境を確保する**
 自主防犯活動団体のパトロール
 環境美化を兼ねたパトロール活動などが、県内各地で行われています。
 四日市大学地域パトロールの活動
- 2 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る**
 特殊詐欺防止DVDを制作(松阪市)
 地域の方々から自ら出演するなど、地域と行政と一緒に映像作品を制作し、啓発を行っています。
- 3 テロ対策を推進する**
 警察と県民等によるテロ対策パートナーシップ
 サミット開催に伴うテロ未然防止への意識の高まりを、日々の暮らし等に生かす取り組みを進めています。
- 4 IT社会における安全・安心を確保する**
 インターネット上の安全確保の活動
 ボランティアが主体となってサイバー空間の安全を守る活動を行っています。
 サイバー防犯ボランティア研修
- 5 薬物乱用を防止する**
 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
 住民や自治会などが参加し、覚せい剤や大麻などの薬物乱用防止を推進しています。
- 6 交通事故ゼロ・飲酒運転ゼロをめざす**
 オール三重で取り組む交通安全運動
 年間運動に加え、四季の交通安全運動などを地域や警察等が一体となって行っています。
- 7 犯罪被害者等支援策を充実させる**
 いのちの言葉プロジェクト
 被害者の「いのちの言葉」をどうろう 灯籠に記し、各地で伝えていきます。

問い合わせ先/環境生活部 暮らし・交通安全課 ☎059・224・2664 FAX 059・228・4907 anzen@pref.mie.jp 安全で安心な三重

特集3 「県民の日」記念事業

4月18日は県民の日。今年は、4月15日(土)に記念事業を開催します。

今年のテーマ
「みんな元気に! ~食べて、すくすく育つ三重~」

日時/4月15日(土) 13時~16時
 場所/三重県総合文化センター(津市一身田上津部田1234番地)
 参加費/無料

今年のテーマにちなみ、食や子育てに関する講演、親子で楽しめるお菓子づくり教室を開催します!

●**記念講演会 「我が家に伝わる“ペロシップ”」**
 13時~14時50分
 定員/350人
 講師/食育インストラクター 和田 明日香さん
 ※要事前申込(先着順)
 ※定員になり次第、申し込みを締め切ります。

●**親子お菓子づくり教室**
 15時~16時
 定員/10組 20人(小学生と保護者)
 ※要事前申込[締切:4月5日(水)]
 ※応募多数の場合、参加は抽選とさせていただきます。

※申込方法等、詳細はホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。

4月15日(土)は県内各地の施設も無料開放しています。ぜひご利用ください。

※施設の一覧はホームページをご覧ください(一部、有料もあります)。

「県民の日」とは

明治4(1871)年の廃藩置県で安濃津県(後に三重県と改称)と度会県が置かれ、明治9(1876)年4月18日に、その2つの県が合併して現在の三重県が誕生しました。そして、昭和51(1976)年に県政100周年を記念して、4月18日を「県民の日」と決めました。

問い合わせ先/健康福祉部 健康福祉総務課
 ☎ 059・224・2238 FAX 059・224・2275
 ✉ kenfuku@pref.mie.jp 平成29年県民の日 三重県

4月20日(木)まで お得な前売券発売中!!

	前売券	当日券
大人	1,800円	2,000円
シニア(65歳以上)	1,400円	1,600円
中学・高校生	1,200円	1,400円
小学生	700円	800円

※特別割引入場券、団体入場券もあります。
 ※菓子博入場券の提示で、対象の県内の菓子店・飲食店・観光施設・宿泊施設等でさまざまな特典やサービスが受けられます。

会場までの交通案内

駐車場の台数には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

近鉄 五十鈴川駅から
 三重交通バス利用(片道約15分)
 運賃: 大人430円、小児220円

JR 二見浦駅から(バス停は二見浦表参道)
 三重交通バス利用(片道約10分)
 運賃: 大人260円 小児130円

※自家用車でお越しの場合は、伊勢あさみ苑横等の臨時駐車場(有料)をご利用ください。

※入場券販売所や交通アクセス等、詳しくはホームページをご覧ください。

主催・問い合わせ先/第27回全国菓子大博覧会・三重 実行委員会事務局 ☎0596・63・5489
 FAX 0596・63・8527 ✉ info@kashihaku-mie.jp
 ※4月17日(月)以降はコールセンター ☎0596・63・5830 でお受けします。



公式キャラクター いせわんこ ©菓博三2017

お伊勢さん菓子博2017

しかし…。県民の皆さんから次のような声をいただいています。

空き巣やひったくりが心配…

インターネットのトラブルや振り込み詐欺が増えた気がする

交通ルールが守られていないと感じる

みんなで飲酒運転をなくそう

(アクションプログラム策定に係る県民意識調査結果より)

私たち一人ひとりが主役です。みんなで安全・安心な三重をめざしましょう。

1 犯罪被害に遭いにくい生活環境を確保する

自主防犯活動団体のパトロール
 環境美化を兼ねたパトロール活動などが、県内各地で行われています。

四日市大学地域パトロールの活動

2 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る

特殊詐欺防止DVDを制作(松阪市)
 地域の方々から自ら出演するなど、地域と行政と一緒に映像作品を制作し、啓発を行っています。

4 IT社会における安全・安心を確保する

インターネット上の安全確保の活動
 ボランティアが主体となってサイバー空間の安全を守る活動を行っています。

サイバー防犯ボランティア研修

5 薬物乱用を防止する

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
 住民や自治会などが参加し、覚せい剤や大麻などの薬物乱用防止を推進しています。

6 交通事故ゼロ・飲酒運転ゼロをめざす

オール三重で取り組む交通安全運動
 年間運動に加え、四季の交通安全運動などを地域や警察等が一体となって行っています。

問い合わせ先/環境生活部 暮らし・交通安全課 ☎059・224・2664 FAX 059・228・4907 anzen@pref.mie.jp 安全で安心な三重

三重のグルメが大集合

フードコート

四日市とんてきや伊勢うどん、てこね寿司、さんま寿司など県内各地の名物が楽しめます。

菓子博のために開発されたオリジナル商品など、厳選された素材、手作りにこだわったスイーツを堪能できます。

いせ舞台

市町による観光物産の紹介や郷土芸能の披露、地元パフォーマーによる多彩なステージ等が行われます。

大手菓子メーカー8社(江崎グリコ、カルビー、不二家、ブルボン、明治、森永製菓、山崎製パン、ロッテ)が、お菓子の魅力をPRします。

「食べこ」おいらん

菓子博限定メニューが登場

おかげ茶屋

通常の赤福餅と白あん、の赤福餅が楽しめる「赤福餅 祝盆」や、老舗和菓子メーカー6社が共同開発したパフェなど、ここでしか味わえない商品が食べられます。

菓子博限定! 赤福餅 祝盆

「買こ」おいらん

全国お菓子夢の市

北海道から沖縄まで、全国のお菓子約1800点をお買い求めいただけます。また、県内の高校生がレシピを考え、プロが商品化した県産食材(アオサ・伊勢茶・かんきつ類)を使ったスイーツも登場します。

「見て」おいらん

お菓子のテーマ館

歌川広重の浮世絵「伊勢参宮 宮川の渡し」をモチーフに、江戸時代のお伊勢参りのにぎわいを表現した巨大工芸菓子(約幅10m、奥行5.5m)を展示します。

お菓子の材料で桜を表現

「買って」おいらん

日本最大級のお菓子の祭典「第27回全国菓子大博覧会・三重(お伊勢さん菓子博2017)」が開催されます。三重県はもちろん、全国のお菓子が大集合! ぜひお越しください。

日時/4月21日(金)~5月14日(日)
 会場/三重県営サンアリーナおよびその周辺(伊勢市)

©菓博三2017

会場イメージ図



～楽しさと夢を創造～

三重県発！世界のおやつをめざして

世代を超えて愛されるベビースター

県では、三重県の菓子文化の魅力発信や、県産食材を使った新しいお菓子の発掘に向け、お伊勢さん菓子博を応援しています。今回は、約30年ぶりにキャラクターも変わり、菓子博のために新商品を開発された「おやつカンパニー」の久居工場を訪ねました。早速、社長の松田好旦さんと開発部の青江正さんの案内で工場を見学。次々にできあがってくる大量のベビースターラーメンは圧巻。同社では年間約200種類もの商品を開発し、工場では1日あたり200万食、年間で約5億食を作ることができるそうです。「誕生から約60年、時代の感性に合った商品を作るため、味や食感、形などを常に研究し変化させている」と松田社長。変えていないようで実は変化し続けていることが、皆さんに愛される理由なんですね。



開発部 青江 正さん

社長 松田 好旦さん



お伊勢さん菓子博

込んだ松阪牛ステーキ味は、菓子博に向けて新たに開発した商品です」と青江さん。一足早く試食させていただきました。かみしめるほどに肉のおいしさが伝わってきます。これは人気が出そうですね。

最後にお二人に今後の夢を聞くと、松田社長は「昔から、おやつを食べるのは楽しいこと。今後もおやつを通して、子どもたちや家族の喜ぶ“場”を作っていきたい」とのこと。青江さんは「三重から生まれたベビースターをもっと世界に広め、世界のおやつにしていきたい」と力強い言葉をいただきました。三重県発のおやつと県産食材の魅力が合わさった新しいお菓子のスター誕生にも期待が膨らみます。菓子博では、さまざまな県産食材を使ったお菓子も登場します。ぜひ皆さん、菓子博でおやつ“楽しさ”を満喫してくださいね。

取材/知事 鈴木英敬



株式会社おやつカンパニー 代表取締役社長 松田 好旦さん
開発部 青江 正さん

※松田社長は3月1日付で取締役会長に就任されました。



ベビースターラーメンの工場見学 (久居工場) には年間約2万人の子供たちが訪れるそうです。



新商品の企画や試作に取り組む青江さん(右)



ベビースターの3代目キャラクターのポシオくん

県産食材を使った菓子博の応援商品

次に、ベビースターの形をした休憩所「ウエルカムヌードル」へ。館内には、全国のご当地ベビースターをはじめ、現在販売されているさまざまな商品が展示されています。青江さんに、伊勢えびやアオサ、松阪牛を使った菓子博の応援商品を紹介していただきました。「特に、松阪牛のミンチを麺に練り

- 「知事が行く! 突撃取材!」のインタビュー詳細版はホームページで。県政だより みえ Q検索
- 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ～輝け! 三重人～」で4月14日(金)22時15分から放送します。
- 三重テレビで放映した取材の様子(動画)を、4月15日(土)よりYouTubeでも配信。

問い合わせ先 戦略企画部 広聴広報課 ☎059・224・2788 ☎059・224・2032 ✉koho@pref.mie.jp

いつでも便利! 操作は簡単!

三重県データ放送

暮らしの便利帳

イベントなどの最新情報はデータ放送で!!

三重テレビ7チャンネル「d」ボタン



今回は「安全・安心/緊急情報」について紹介します。



防犯、交通安全、防災対策など、安全・安心に関する情報を掲載しています。4月は…

- ◆高齢者等の運転免許制度が変わりました! (三重県警察) 3月12日 改正道路交通法施行。改正点をお伝えします。
- ◆「みえ防災・減災アーカイブ」って何? (みえ防災・減災センター) 災害の教訓を今後の対策に役立てるためのデータベースです。ぜひご活用ください。

他にも暮らしに役立つ情報がいっぱい!

注目! 4月16日(日)は「MieMuの日!」

MieMu (三重県総合博物館) では3周年を記念し4月16日にさまざまなイベントを開催します。

- ★楽しいワークショップや講演会を開催!
- ★オレンジ色の衣服等を身につけて来館された方にはオリジナル缶バッジをプレゼント!
- ★企画展「カモシカ☆パラダイス」を開催中! キャラクター「こもしか」も遊びに来るよ。

※詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。

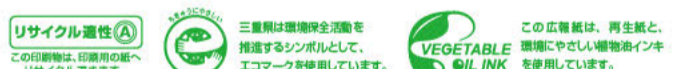
MieMu (三重県総合博物館) ☎059・228・2283

【県のテレビ番組】 ◆「県政チャンネル ～輝け! 三重人(みえびと)～」 金曜日22時15分～(第5週は放送なし) 三重テレビ(7ch) 県の取り組みを紹介する「現場に聞こう」や「知事突撃取材」などを放送。YouTubeでも配信します。

【県のラジオ番組】 ◆三重県からのおしらせ 月～金 7時43分～ 金 18時25分～ ◆こんにちは三重県です 火 18時22分～ FM三重

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。県政だより みえ Q検索
編集・発行/三重県広聴広報課「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 人口/1,805,043人(男性:878,832人 女性:926,211人) 世帯数/725,987世帯 平成29年2月1日現在



「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

セキスイ製

ポータブルトイレ 無償交換 のお知らせ

事故防止のために対象製品を回収し、代替品と交換致します。 広告

対象製品
確認方法

すき間が
約10cmあり
転倒時、すき間に頸部を
はさむおそれがあります



横から見た図

すき間
(約10cm)



立体図

お問合せ 積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口 [受付時間] 9:00～19:00 ※土・日・祝日・年末年始を除く



※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの 個人情報は本件の対応以外には使用いたしません。

0120-011-578 (無料)

FAX 0120-231-756 (無料)
所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門 2-3-17
E-mail products_i@sekisui.com

※FAXやE-mailの場合は住所・氏名・電話番号を記入してください。